

Myanmar

人口(万人).....5,372
GDP(億ドル).....643
一人当たりGDP(ドル).....1,197
日系企業数.....259
法定最低賃金.....3,600チャット/日

工業団地

- ① マンダレー工業団地
- ② マンダレー・ミョータ工業団地(建設中)
- ③ ミンガラダ工業団地
- ④ ミャウティ工業団地
- ⑤ パテイン工業団地

経済特区

- ① ダウエイ経済特区
- ② チャウビュー経済特区
- ③ ムセ中央経済区
- ④ ティラワ経済特区

Thailand

人口(万人).....6,722
GDP(億ドル).....3,738
一人当たりGDP(ドル).....5,560
日系企業数.....1,641
法定最低賃金.....300バツ/日

工業団地

- ① アマタシエ工業団地
- ② アマタナコン工業団地
- ③ イースタンシーボード工業団地・ヘマラート・イースタンシーボード工業団地
- ④ ハイテック工業団地
- ⑤ ハイテックカビン工業団地
- ⑥ ナワナコン工業団地
- ⑦ 北部工業団地
- ⑧ ビンロン工業団地
- ⑨ ロジャナ工業団地アユタヤ
- ⑩ ロジャナ工業団地プラチンプリ
- ⑪ ロジャナ工業団地ラヨン1
- ⑫ ソンクラー県南部工業団地
- ⑬ 304工業団地
- ⑭ サイアムイースタン工業団地

経済特区開発予定地域

- ① ターク県メーソート
- ② ムクダハン県
- ③ ソンクラー県サダオ
- ④ サコ県アラヤンプラテート
- ⑤ トラート県クローンヤイ
- ⑥ チェンライ県
- ⑦ ノンカイ県
- ⑧ ナラティワート県
- ⑨ カンチャナブリ県
- ⑩ ナコンパム県



Vietnam

人口(万人).....9,073
GDP(億ドル).....1,862
一人当たりGDP(ドル).....2,052
日系企業数.....1,452
法定最低賃金.....310万ドン/月(第1地域/ハノイ・ホーチミン・ハイフォンなど)

工業団地

- ① ディンブー工業団地
- ② 野村ハイフォン工業団地
- ③ ノイバイ工業団地
- ④ クアンミン工業団地
- ⑤ タンロン工業団地
- ⑥ 第2タンロン工業団地
- ⑦ ベトナム・シンガポール工業団地(VSIP) バクニン
- ⑧ ベトナム・シンガポール工業団地(VSIP) ハイフォン

工業団地

- ① ダナン工業団地
- ② ホアカム工業団地
- ③ ホアコイン工業団地
- ④ アマタベトナム工業団地
- ⑤ ビンホア1・2工業団地
- ⑥ ロトコ工業団地
- ⑦ ロンドック工業団地
- ⑧ ミー・フック工業団地
- ⑨ サイゴンハイテクパーク
- ⑩ タントゥアン輸出加工区
- ⑪ ベトナム・シンガポール工業団地(VSIP)

Philippines

人口(万人).....10,010
GDP(億ドル).....2,846
一人当たりGDP(ドル).....2,843
日系企業数.....1,521
法定最低賃金.....481ペソ/日(マニラ首都圏、農業分野以外の民間)

工業団地・経済特区

- ① バダナガス
 - ・ファースト・カビテ工業団地
 - ・リマ・テクノロジ・センター(LTC)
- ② カビテ
 - ・カーメルレイ工業団地
 - ・ラダナ・テクノパーク
 - ・ライティング・サイエンスパーク
 - ・トヨタサンタラサ経済特区
- ③ ルイタ工業団地
- ④ クラーク経済特区
- ⑤ マクタン輸出加工区

Laos

人口(万人).....689
GDP(億ドル).....117
一人当たりGDP(ドル).....1,707
日系企業数.....114
法定最低賃金.....90万キープ/月

経済特区

- ① ボーテン経済特区
- ② ゴールドトラインアングル経済特区
- ③ バクセ・ジャパンSME・経済特区(仮称)
- ④ プーキアオ経済特区
- ⑤ サワン・セノ経済特区
- ⑥ タク経済特区
- ⑦ ビタバク経済特区

Malaysia

人口(万人).....3,019
GDP(億ドル).....3,269
一人当たりGDP(ドル).....10,828
日系企業数.....1,347
法定最低賃金.....900リンギ/月(マレー半島部)

工業団地

- ① バヤンバス工業団地
- ② ハイコム工業団地
- ③ コタキナバル工業団地(KKIP)
- ④ バシルグタン工業団地
- ⑤ プライ工業団地
- ⑥ サマラジュ工業団地
- ⑦ サファン工業団地
- ⑧ スパン・ハイテク工業団地
- ⑨ イスカンダル開発地域(IDR)
- ⑩ クリム・ハイテク工業団地

Indonesia

人口(万人).....25,280
GDP(億ドル).....8,885
一人当たりGDP(ドル).....3,514
日系企業数.....1,766
法定最低賃金.....270万ルピア/月(ジャカルタ)

工業団地

- ① バシムド工業団地
- ② ジャババカ工業団地
- ③ 東ジャカルタ工業団地(EJIP)
- ④ GIC工業団地
- ⑤ アロゴッド工業団地
- ⑥ カラワン工業団地(KIIC)
- ⑦ マカッサル工業団地
- ⑧ メダン工業団地
- ⑨ MM2100工業団地
- ⑩ パスラン工業団地(PIER)
- ⑪ スルヤプタ工業団地

ASEAN一覽

ASEAN 10国

ASEAN 10国

高速鉄道計画

「日・タイが共同で進める」

「中国が進める「汎アジア鉄道」構想の一部」

「各国が主導権を争う」

区間	路線	距離	着工予定	完成見込
区間1	バンコク-チェンマイ	670キロ	2016年中	2020年
区間2	カンチャナブリ-バンコク-サオ	574キロ	2016年中	-
区間3	メーソート-ムクダハン	-	-	-
区間4	バンコク-ケンコイ	867キロ	2015年10月末	2018年
区間5	ノンカイ-昆明	-	-	-
区間6	バンコク-クアラルンプール-シンガポール	-	-	-
区間7	バンコク-フアヒン	206キロ	-	-
区間8	バンコク-ラヨン	190キロ	-	-

タイ・ミャンマー 第2友好橋

タイ北西部メーソートとミャンマー東部ミャウティ間の国境の川に架けられる。建設工事はタイの国道局が担当し、2017年中に完成予定。同国境に架かる橋は、第1友好橋1本しかなく、混雑時は貨物車両が半日以上待たされることもある。第2友好橋の開通により混雑緩和が期待される。

ネアックルン橋(つばき橋)

日本の政府開発援助(ODA)によって建設され、2015年4月6日にバンベン近郊に開通した。それまではメコン川をフェリーで渡るしかなかった。ベトナム、カンボジア間が陸路で結ばれ、バンコクからホーチミン市までをつなぐ南部経済回廊が、切れ目ない1本の道としてつながった。

高速鉄道計画

区間1 クアラルンプール-シンガポール

主導 日本VS中国VSフランスVS韓国

距離 350キロ

完成見込 2020年以降

高速鉄道計画

区間1 ジャカルターバンドン

主導 日本、中国でいたが白紙に

距離 140キロ

高速鉄道計画

区間2 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

高速鉄道計画

区間3 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

高速鉄道計画

区間4 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

工業団地&インフラMAP

東南アジア諸国連合(ASEAN)経済共同体(AEC)の発足により、6億人を超える巨大な経済圏が動き出そうとしている。製造拠点と消費地を結ぶ幹線道路や物流施設などのネットワークも次々に整備され、その活用はすでに始まっている。NNAでは、域内の製造拠点である主要な工業団地や経済特区、交通インフラを一つの地図にまとめた。“次なる進出先はどこか”地図を見ながらASEANでの壮大な事業構想に思いをはせていただきたい。

域内で進む高速鉄道計画

バンコクからシンガポールへの出張は新幹線。そんな日が近い将来やってくるかもしれない。ASEANの要所を高速鉄道で結ぶ計画が、各地で着々と進んでいる。欧州鉄道産業連盟によると、2014年から19年までの車両や設備、サービスなどを含めた世界の鉄道市場の成長率は、年平均2.7%。これに対し、アジア・太平洋は4.1%と世界平均を上回る成長が見込まれている。日本は「安全」を武器に新幹線技術などを売り込むが、鉄道輸出で世界をリードし、確かな実績を誇る欧米企業や、アジアインフラ投資銀行(AIIB)を足掛かりに域内のインフラ整備の主導権を争う中国など、各国が受注を狙っており一筋縄では行かないようだ。現在進んでいる主要なプロジェクトを地図上で紹介する。

高速鉄道計画

区間1 ジャカルター-バンドン

主導 日本、中国でいたが白紙に

距離 140キロ

高速鉄道計画

区間2 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

高速鉄道計画

区間3 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

高速鉄道計画

区間4 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

高速鉄道計画

区間5 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

高速鉄道計画

区間6 ジャカルター-スラバヤ

距離 730キロ

「チョンブリ」と「レムチャパン」に新たな工業団地を開発。

ロジャナ工業団地 東部に5か所!

賃貸工場・倉庫もあります!

ROJANA INDUSTRIAL PARK
Ayutthaya-Rayong 1-Rayong 2-Prachinburi-
Chonburi-Laem Chabang

Rojana Industrial Park Public Co., Ltd.
Tel : +66-2-716-1750
E-mail : rojana@rojanapark.com

日鉄住金物産(株)インフラ事業推進部 担当 石川 Tel:03-5412-5188 E-mail:rojana@nssb.nssmc.jp

ニコンだけが実現できる、非接触三次元計測ソリューション

高精度非接触センサー 3D計測システム HN-C3030

ポータブル三次元形状計測装置 P3D NC-2323S/SR

X線CT検査装置 XT H 450

CNC画像測定装置 VMZ-R4540

Laser Rader MV330

多関節型三次元測定機 MCAX

お問い合わせ先(日本語対応可)

●株式会社ニコン
産業機器事業部 営業課 +81-3-6433-3701
HP: http://www.nikon-instruments.jp/guide/index.html

●株式会社ニコンインステック(日本国内向け窓口)
営業推進部 +81-3-6433-3985

●Nikon Instruments (Shanghai) Co., Ltd.
上海 北京 広州 +86-21-6841-2050
担当者: 黄 Yanyan Huang@nikon.com

●Nikon Instruments Korea Co., Ltd.
韓国 担当者: 沈 Younghwa.Shim@nikon.com / +82-2-2186-8400

●Nikon Singapore Pte. Ltd.
シンガポール 担当者: 岡本 Nsg.industrial-sales@nikon.com / +65 6796 7154

●PT Nikon Indonesia Karawang Branch
インドネシア 担当者: 小林 Yohei.Kobayashi@nikon.com / +62-267 8643949

●Nikon Sales (Thailand) Co., Ltd.
タイ 担当者: 大久保 Kenichi.Ohkubo@nikon.com / +66-92-274-8282

●Nikon India Private Limited
インドネシア 担当者: Manu Sharma (英語対応) Manu.Sharma@nikon.com / +91-(0)124-4688-500

MITSUBISHI ELECTRIC

Changes for the Better

LASER レーザ加工機

EDM 放電加工機

CNC 数値制御装置CNC

こだわりが生んだ 進化と継承

METALEX 2015に出席!!
会期:2015年11月18日(水)~21日(土)
会場:バンコク国際貿易展示場 BITEC
連絡先:MITSUBISHI ELECTRIC AUTOMATION (THAILAND) CO.,LTD.(同席)
E-mail:Okamachi@meath.co.th

MANUFACTURING INDONESIA 2015に出席!!
会期:2015年12月2日(水)~5日(土)
会場:ジャカルタ国際展示場 JIEXPO
連絡先:PTMITSUBISHI ELECTRIC INDONESIA(飯田)
E-mail:Satoshi.lida@asia.mesaip.com

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

三菱電機株式会社

世界が、主戦場だ。

Who is a game changer?

世界で戦うビジネスパーソンを応援します。

アジア各国の日系企業に30年以上の導入実績。

NECのグローバルネットワークが、導入コンサルから運用サポートまで

世界が、主戦場だ。

http://jpn.nec.com/info-square/gamechanger/

出所:各国統計のうち、人口とGDPは世界銀行、日系企業数は外務省「海外在留邦人数調査統計」、法定最低賃金はNNA記事より参照。一人当たりGDPは同公表値を基に算出。いずれも小数点以下の値は切り捨て